



7月

令和3年7月1日

ちびっこの森通信 vol.50

☆☆今月のテーマ☆☆

- ・健康に留意し、夏を元気に過ごせるようにする。
- ・七夕会など季節の行事や活動に楽しんで参加する。



～今月の園内学習～

- ・足し算…5の段
- ・掛け算…5の段
- ・絵画カード…「バベルの塔」など
- ・声に出して読みたい日本語…「早口ことば」「名人伝」
- ・歴史カード…「坂本 龍馬」ほか
- ・国旗カード…北アメリカ
- ・地理カード…中国・四国地方



♪今月の歌♪

- ◇ たなばたさま
- ◆ おつかいありさん
- ◇ ありさんのおはなし
- ◆ しゃぼん玉



～行事予定～

- ・書道教室…1・8・15・29日
- ・英語教室…6日
- ・リミック教室…5日〔未満児〕
20日〔以上児〕
- ・体操教室…14日〔0・1歳児/3歳児〕
16日〔2歳児/4・5歳児〕
- ・避難訓練…30日
- ・身体測定…15日〔未満児〕
16日〔以上児〕
- ・誕生日会…26日
- ・水遊び開始…1日から
- ・七夕会…7日



★水遊びについて★

水遊びの案内をさせて頂きました通り、今夏もコロナ感染症対策が必要ですので**シャワーde水遊び**が基本となります。当日のお子さまの体調をごまめにお知らせいたください。お願いします。



0～1歳児だより

今年も梅雨明け後は暑い夏が待ち受けていそうですね…園生活にすっかり慣れたこどもたちはファッションチェックでもするかのように服装をお互いに指差し、にこやかな会話を楽しみ、頭から薄手の布を被って「いないいないばあ〜」と遊ぶ姿がそこかしこで見られるのが何とも微笑ましい限りです。自分でできることも増え、(おはよう、など)挨拶に(服の)着脱やコップでゴクゴクも頑張って挑戦中です。一方、内面的には自我も出てきているようで「イヤ、イヤ」の意思表示を首を左右に振ったり、背を向けたりするようになってきました。このようなこどもたちの外面や内面の成長や思いに寄り添い、一人ひとりが着実に成長し、安心に過ごしていけるように見守っていきたいと思います。今月はシャワー遊びで涼を感じ、少しでも水に慣れればと思いますのでよろしくお祈りします。



2～3歳児だより

梅雨の時は室内で、梅雨晴れの時は室外と活動的に過ごしています。まだまだ並行遊びの段階の月齢期なので仲良く遊んでいるようで一人遊びの延長線なので遊具等でぶつかることもしばしば…そこは、保育スタッフの仲介も後押しになって「物の貸し借り」ができるように頑張っています。おじいちゃん畑とは別に、園で取り組んでいる食農活動で、3歳児がプランターに(茄子、きゅうり、トマトなど)夏野菜の苗植えをし、率先して日々の水やりなどのお世話に取り組んでいます。そんなお兄ちゃんやお姉ちゃんたちの献身的な取り組みを肌で感じ取る2歳児たちは、園の駐車場では真っ先にプランターに直行し、野菜の成長観察に余念がありません。もしかしたら、「あっ、〇〇がなっとるっ〜」と野菜の成長ぶりを報告できる日も近いかもしれませんね!今月はコロナ感染症対策から少人数&短時間の(シャワーのみ)水遊びとなりそうですが、暑い夏にひとときの涼で元気に乗り切っていきたいなあ〜と思います。

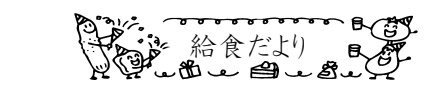


4～5歳児だより

本格的な夏はすぐそこまで押し寄せてきていますね。海水浴、盆踊りに花火など夏の風物詩は星の数ほどあれど、昨春来のコロナ感染症拡大で昨年は軒並み、中止という残念な一年でした。そんな憂さを晴らすかのように、こどもたちは今月のカレンダーで色鮮やかな花火を咲かせていました。お家で一足早い花火鑑賞になりますように!!「父の日」に向けた制作では、こどもたちは心優しいお父さんの顔を思い浮かべながら上手に似顔絵を描きました。その後は、みんなの前で「(お父さんの)髭はこんなんよ」とか「(自分は)お父さん似なんだあ〜」とはにかみながらそれぞれがお父さんへの思いを発表していたのが印象的でした。また、年中&年長児に許される特権(?)に絵の具活動があります。昨年、少し早く取り組んできた年長児はクレヨンにはない奥深い絵の具の魅力に浸り、創造の世界を広げています。一方、初心者マークの年中児は、絵の具のパレット、絵筆に絵の具などの道具一つひとつに「へえ〜」と感心し、確認しながら除々に絵の具に慣れようと頑張っています。天気の良い日には室外で”鬼ごっこ”、”はないちもんめ”に”大縄跳び”と遊び、元気一杯に体を動かしていました。今月は水遊びで大いに盛り上がりたと思います。



～そうだったのか、旬の野菜たち?～



梅雨からサンサンと日差しが降り注ぐらびやかな夏は間近。とは言え、当地は彼の国のようにカラッと過ごしやすい夏は望むべくもなく…太陽がジリジリと照り付けるのに加え、まどわりつく湿気が”エブリディ・サウナ”でヘトヘト状態へと導く猛暑日和。特に、気温の上昇で体温が上がり、新陳代謝は一年中で一番盛んとなりますが、高温多湿の気候下、冷水摂取の食欲減退で体のむくみやだるさを感じ、引いては夏バテにも陥りがち…また、冷房の効いた室内と室外の出入りによる寒暖差は自律神経の麻痺から体温調整が機能不全となり体調不良を起こす原因にもなります。そんな時、古来より日常生活の中に取り入れられてきたのが”旬”の食材と言えます。この時季は色鮮やかなトマト、きゅうり、茄子、ゴーヤにかぼちゃが代表例。きゅうりは体温調節をし、トマトは抗酸化で老化防止に、ナスは肌トラブルの防止に、ゴーヤは夏バテ防止に一役買ってくれます。これらは過酷な自然環境に打ち克てるように夏野菜が自らの組織防衛として蓄えているリコピン、ポリフェノールやビタミン等であり、(健康に良い効果を与える可能性のある植物由来化合物)ファイトケミカルと呼ばれているものです。ですから、これらの美味しい夏野菜の力を取り入れ、暑い夏を元気に、楽しく乗り切っていけるようにしましょう!!